

チャンティング

※講話の前に、続けて2つのチャンティング（サンスクリット語の祈り）をします

【1】ヴェーダのマントラ Vedic Mantra

ナー オーム ハ バ ヴァ トゥー	ノー ハ フナク トゥー
サ	サ
リヤナー ハ カラヴァー ヴァハイー	
サー ヴィー	ヴィ ヴァ タマス マー ヴィ ヴァハイ
テージャス ナー トゥ	ヴィ シャー イー
テー シャー シャー シャー ティ ヒー ハ リ オーム	
★ オーム シャー ティヒ ティヒ	ティ ヒー ハ リ オーム ヒ

ブラフマンが教師と弟子の両方を導いて下さるように。
 「主」が、私たち双方を養って下さるように。
 私たちが豊かな活力をもって、ともに働くように。
 私たちの学習がたくましく実り多いものであるように。
 愛と調和が私たちの間に宿るように、
 どうか私たちを見守りください。
 オーム。平安あれ、平安あれ、平安あれ。

om saha nāvavatu
 saha nau bhunaktu
 saha vīryaṃ karavāvahai
 tejasvi nāvadhītamastu mā vidviṣāvahai
 om śāntiḥ śāntiḥ śāntiḥ hariḥ om

【2】普遍の祈り Universal Prayers

マ トーマー ガ ヤ	ガ ソーマー ティル マヤ
アサ サド	タマ ジョー
ガ トョールマー タム マヤ	
ムリッ アムリ	ラー マ ティ
ム ドラー テー ナム カム	ニッ マー ヒ ティヤム
ルッ ヤッ ダクシ	テーナ マー バー

神様、非存在から存在へ 導いてください
 無知の暗闇から 知識の光へ 導いてください
 死から 不死へ 導いてください
 私の中に お入りください
 あなたのやさしい顔で
 私を守ってください

om asato mā sadgamaya
 tamaso mā jyotir gamaya
 mṛtyormā' mṛtaṃ gamaya
 āvirāvīrma edhi
 rudra yatte dakṣiṇaṃ mukhaṃ
 tena mām pāhi nityaṃ

★ 繰り返し → 瞑想 → ★ 繰り返し

【3】ギータ朗誦の前

ヴァスデーヴァー	タム	ス	デー	ヴァムー	カム	サ	チャー	ヌー	ラ	マール	ダナムー
デーヴァキー	マー	パラ	ナムー	クリシュ	ナム	ヴァン	デー	ジャ	ガート	グルーム	

vasudevasutam devam kamsacāṅūramardanam

devakīparamānamam kṛṣṇam vande jagadgurum

ヴァスデーヴァーの神聖なる息子、カンサとチャヌラの破壊者
 デーヴァキーに至福の喜びを与えるお方
 世界の導師（グル）であられる主クリシュナを私は礼拝致します。

【4】最後の祈り

プール	マ	プール	ミ	プール	プール	ム	チャデー
ナ	ダッ	ナ	ダム	ナット	ナ	ダッ	
プール	シャ	プール	マー	ヤ	プール	メーヴァーヴァ	シャデー
ナッ		ナ	ダー		ナ	シッ	
オーム	ティヒ	ティヒ	ティヒー	ハ	リ	オーム	タットサット
シャーン	シャーン	シャーン		ヒ			
シュリーラーマクリシュナー	ラ	ナ	ストゥー				
		マ					

om pūrṇamadaḥ pūrṇamidaṁ pūrṇat pūrṇamudacyate
 pūrṇasya pūrṇamādāya pūrṇamevāvaśiṣyate
 om śāntiḥ śāntiḥ śāntiḥ hariḥ om tatsat
 śrī rāmakṛṣṇarpanamo‘stu

目にみえないものすべてはまさに、無限のブラフマンです。目に見えるものすべてもまた、無限のブラフマンです。
 全宇宙は無限のブラフマンから現れました。
 全宇宙はそれから現れたのですが、ブラフマンは無限です。オーム。
 平安あれ、平安あれ、平安あれ。